



内閣府

記者発表資料
発表後の取扱自由

平成28年3月24日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

とみぐすく
沖縄西海岸道路 一般国道331号 豊見城道路
『4車線開通により、南部地域へのアクセス向上』
～平成28年3月30日より4車線開通します～

とみぐすく とみぐすく せなが いとまん にしぎき
国道331号豊見城道路（豊見城市瀬長～糸満市西崎：延長4.0km）が完成し、現在の2車線から4車線になりますので、お知らせします。

とみぐすく
また、豊見城道路の4車線開通と同日に、瀬長交差点の形状・通行方法が変わりますので、ご注意ください。（詳細は別紙）

■開通内容

- ①路線名：沖縄西海岸道路 「一般国道331号豊見城道路」
- ②区間：豊見城市瀬長～糸満市西崎 延長4.0km
- ③日時：平成28年3月30日（水）10時30分
- ④開通内容：4車線開通（2車線から4車線化）
- ⑤道路規格：第4種第1級（設計速度60km/h）
- ⑥事業概要

とみぐすく
豊見城道路は沖縄西海岸道路の一部を構成する道路として、国道331号の交通渋滞を緩和するとともに、那覇港・那覇空港へのアクセス向上による物流支援、更には南部地域にある観光地へのアクセス向上による観光支援等、南部地域の発展に寄与する道路です。

とみぐすく
今回の4車線開通により、豊見城道路は完成となります。

- ⑦4車線開通を記念して、沖縄観光インフラカード[※]を配布致します。

※)沖縄観光インフラカードとは、観光客を含めた一般の方に、観光に貢献するインフラ施設を広く容易に理解してもらうために発行しているカードです。

整備状況（与根高架橋付近）



【問い合わせ先】

沖縄総合事務局 南部国道事務所 副 所 長 うえはら ひろふみ 啓文（内線204）
 工 務 課 長 なは いずる 那覇 出（内線411）
 調査第二課長 おおしろ よしかず 大城 吉一（内線461）

電話：098-861-2336（代表）

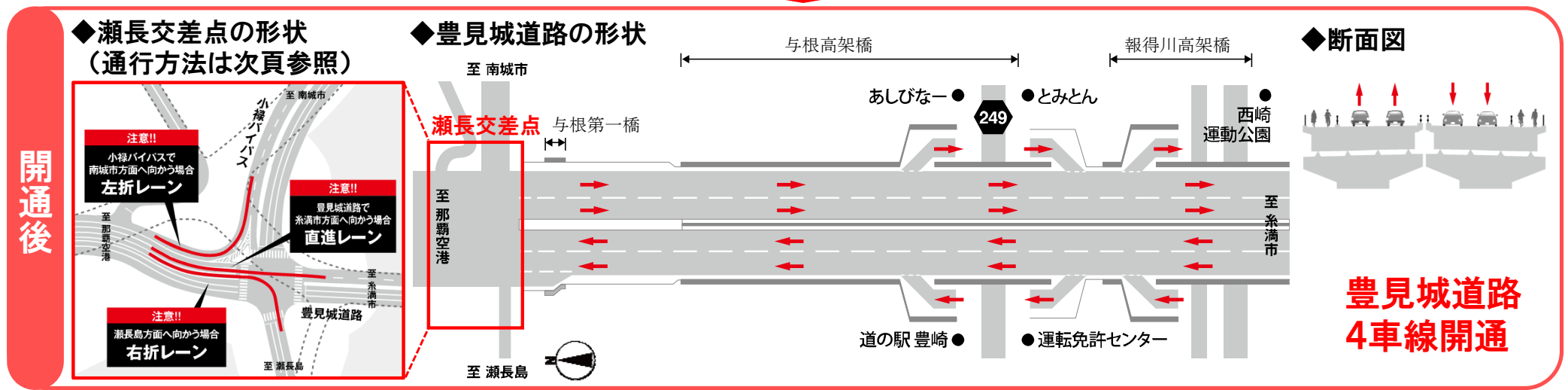
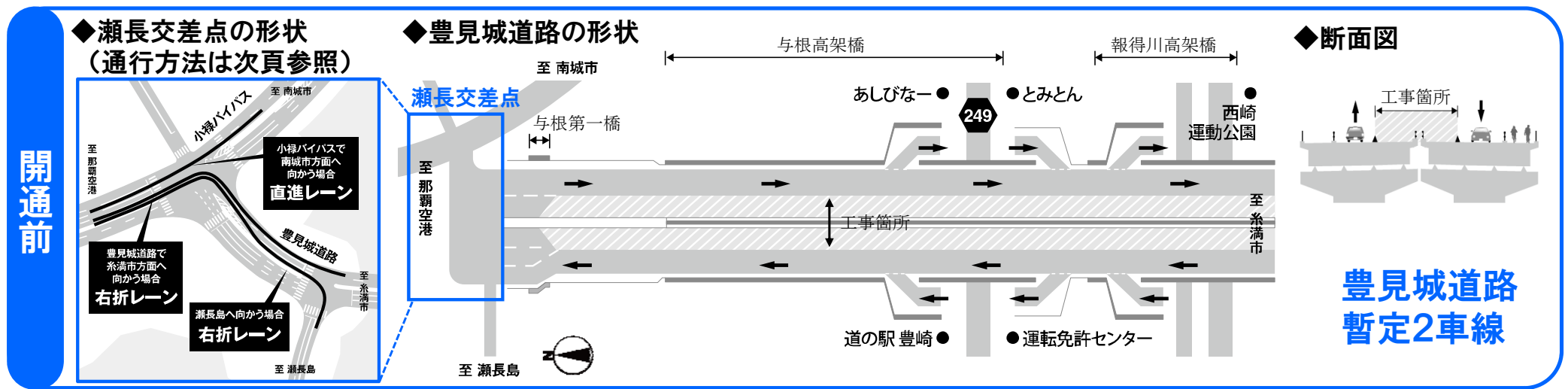
FAX：098-861-2454

ホームページ：<http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/>

瀬長交差点改良のお知らせ

豊見城道路の4車線開通と同日に、**瀬長交差点の形状・通行方法が変わります**ので、通行の際には**ご注意ください**。

なお、今回の改良は暫定的なものであり、完成に向けて引き続き工事を続けますので、**ご理解・ご協力**のほど、よろしくお願い致します。



開通前

開通後

ご注意ください!!

4車線開通に伴い「瀬長交差点」の形状・通行が変わります!!

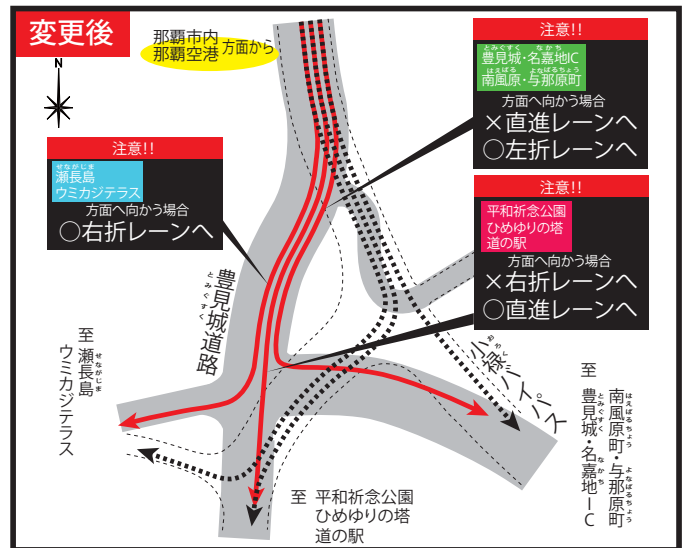
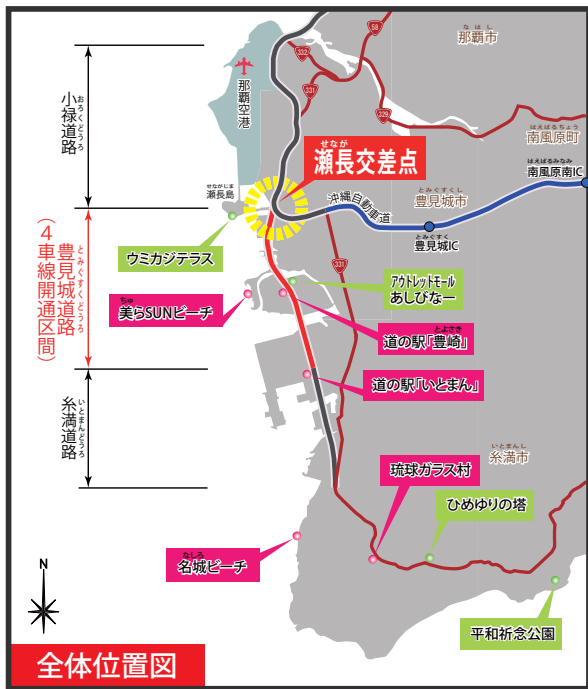
各方面から瀬長交差点を経由する場合、下記のように通行区分が変更となっています。

※カーナビのルート案内とは異なります。

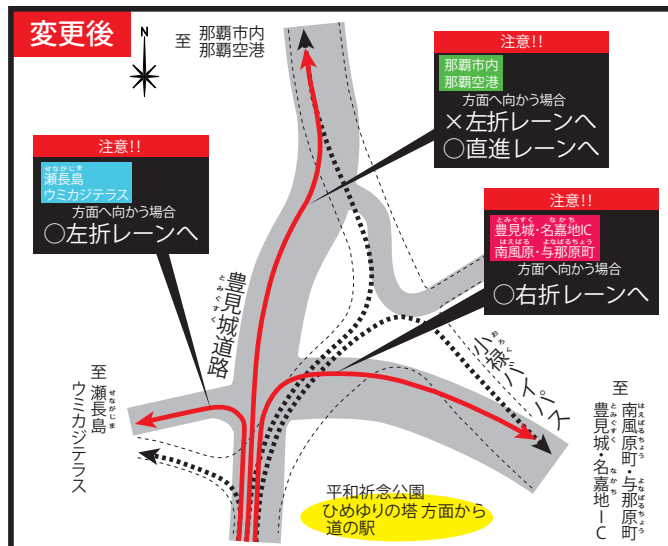
※通行区分変更後も、交差点付近の改良工事は継続しますのでご注意ください。

通行区分の変更

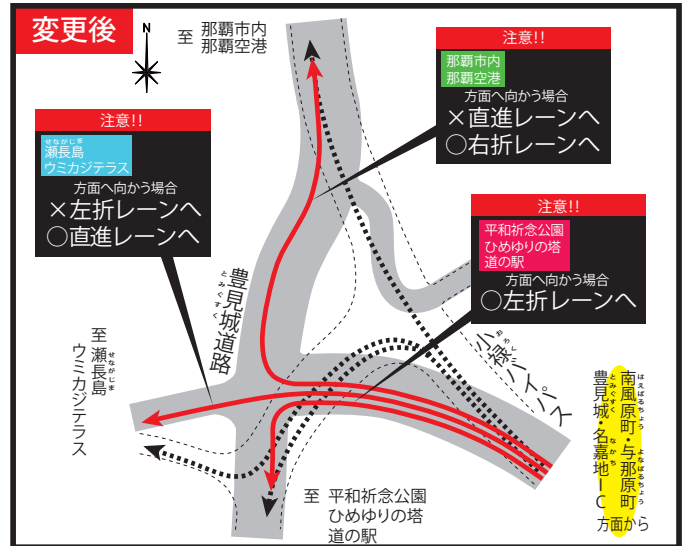
那覇市内・那覇空港方面から



平和祈念公園・ひめゆりの塔方面から



豊見城IC・名嘉地IC、南風原町・与那原町方面から



開通を記念して沖縄観光インフラカードを配布しています!

配布場所: 道の駅「豊崎」情報ターミナル、那覇空港自動車道出張所・南部国道事務所受付、豊見城市役所、糸満市役所

豊見城道路全線開通（期待されるストック効果）



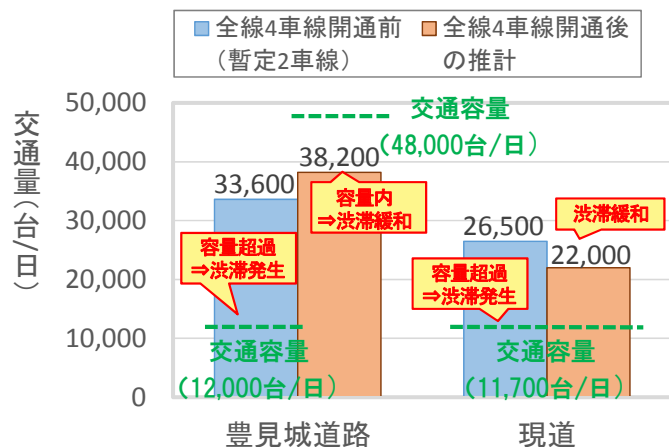
全線開通に伴い混雑が緩和

豊見城道路（豊崎交差点北側付近）

- 豊見城道路（暫定2車線開通）及び並行する国道331号現道の交通量は、交通容量を超過しており、**慢性的に渋滞が発生**。（図1～4、写真1）
- 豊見城道路の4車線開通により**国道331号現道の交通がバイパスに転換し、渋滞緩和や、沿道環境の改善**が期待される。（図1）

豊見城道路・国道331号の交通状況

▼図1 豊見城道路全線4車線開通前後の交通量の変化



出典：(交通量)全線4車線開通前：平成27年10月交通量調査結果(平日)
 全線4車線開通後：将来交通量推計結果(H25事業再評価時)
 (交通容量)豊見城道路：道路構造令の第4種第1級の設計基準交通量
 現道：H22道路交通センサス

▼図2 利用者の声



豊見城市役所

国道331号の瀬長交差点で渋滞がひどい。H27.7月に瀬長島にウミカジテラスがオープンして以降、特にひどい。豊見城道路の4車線化により、交通がバイパスに転換し、現道・バイパスでの混雑の緩和や、抜け道利用による事故の減少などに期待している。
 (平成27年8月18日)

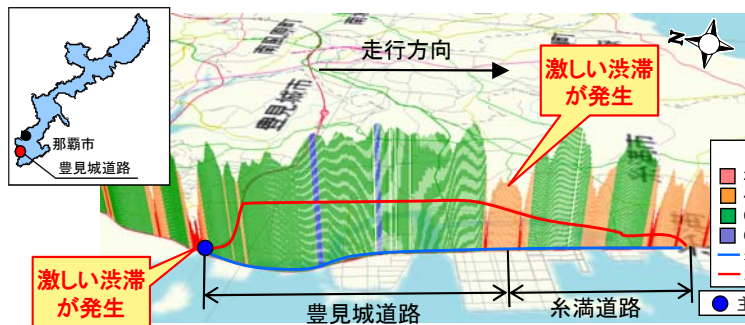
▼写真1 国道331号の交通状況（瀬長交差点）



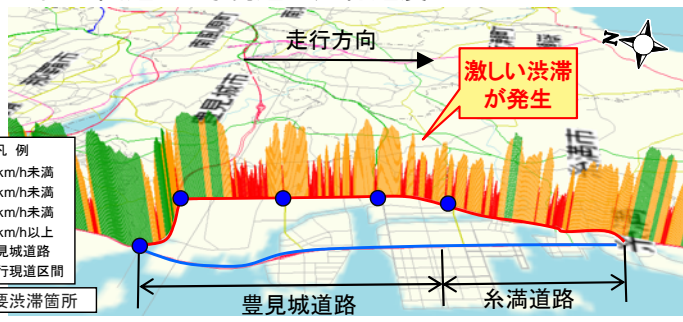
撮影日：平成28年2月18日（木）

豊見城道路・国道331号の渋滞発生状況

▼図3 豊見城道路の走行速度の3Dマップ



▼図4 国道331号現道の走行速度の3Dマップ



出典：(速度)旅行速度調査結果(調査日：平成27年10月7日(水)18時台)
 (主要渋滞箇所)沖縄総合事務局記者発表資料「わったー島の渋滞改善さびら」(平成25年1月23日)

国道331号の渋滞を緩和し、沿道環境を改善



内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所

豊見城道路全線開通（期待されるストック効果）



空港と観光地のアクセス性が向上。
観光振興による地域経済の好循環に貢献。

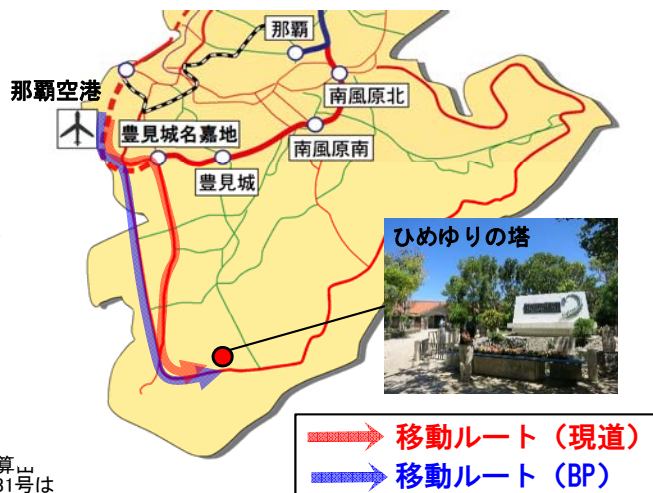
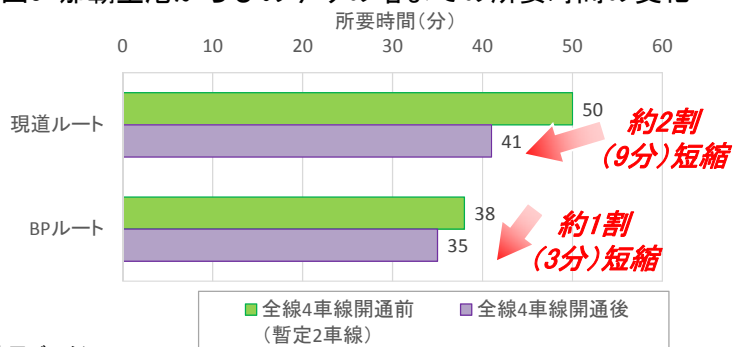
世界遺産「斎場御嶽」 © OCVB

平和祈念公園 © OCVB

- 豊見城道路の全線4車線開通により、那覇空港からひめゆりの塔までの**所要時間が約2割（約9分）短縮**し、**那覇空港と南部地域の観光地のアクセス性が向上**。（図5・6）
- 所要時間の短縮により、南部地域での**観光周遊性が向上**するなど、**地域経済の好循環に貢献**。（図7・8）

空港～南部地域への移動時間の短縮

▼図5 那覇空港からひめゆりの塔までの所要時間の変化



（使用データ）
 ・全線4車線開通前：旅行速度調査結果（調査日：平成27年10月7日（水）混雑時）を用いて算出
 ・全線4車線開通後：開通前のデータをベースに豊見城道路は設計速度（60km/h）、国道331号は規制速度（40km/h）を用いて算出

▼図6 利用者の声

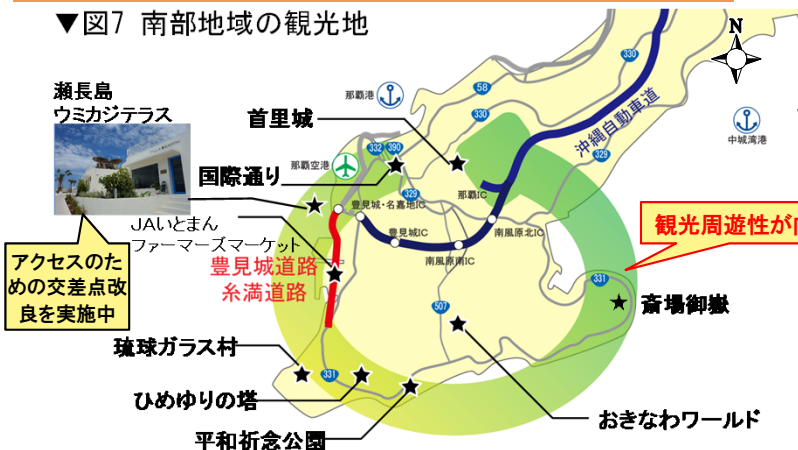


豊見城・糸満道路が全線2車線暫定供用してから、那覇空港からひめゆりの塔までの所要時間が大幅に短縮されました。4車線化されれば一層スムーズな通行が期待できます。（平成25年7月5日）

ひめゆりの塔（平和祈念資料館）

観光産業への影響

▼図7 南部地域の観光地



▼図8 利用者の声



レンタカー会社

豊見城道路の2車線開通により、レンタカー会社数社が事業所を豊崎に移転した。さらに、糸満道路の開通により、琉球ガラス村やひめゆりの塔など、南部地域の観光施設への周遊性が高まっていると感じています。（平成27年8月20日）

観光周遊性向上により、地域経済の好循環に貢献

豊見城道路全線開通（期待されるストック効果）

利便性向上による地域活性化の進展
及び都市機能の成長。



沖縄アウトレットモールあしびなー

- 豊見城道路周辺では、H18の暫定2車線開通後に多数の商業・観光拠点の立地が進み、**アウトレットモールあしびなーの利用客が約8割増加**するなど、地域経済の好循環に大きく貢献。（図9～11）
- また、日常生活の利便性も大きく向上した結果、**沿線自治体の人口が増加**。（図12）
- その結果、豊見城市の**都市成長ランキングは3年連続全国1位**に輝くなど、道路整備に伴い急速に都市化が進展。（図13）

豊見城市における地域開発状況

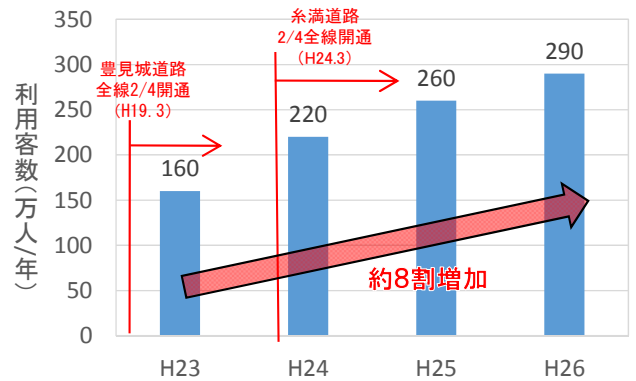
▼図9 近年開業・立地した商業・観光施設

■観光施設			■商業施設		
No	名称	開業年	No	名称	開業年
1	豊見城市歴史民俗資料展示室	H14	1	沖縄アウトレットモールあしびなー	H14
2	道の駅豊崎	H20	2	メイクマン豊見城店	H16
3	豊崎美らSUNビーチ	H22	3	マックスバリュ豊見城店	H16
4	旧海軍司令部壕・海軍壕公園	H22	4	空の駅 瀬長島物産センター	H18
5	くーすの杜 忠孝蔵（忠孝酒造）	H23	5	豊崎ライフスタイルセンターTOMITON	H19
6	瀬長島温泉ホテル	H25	6	イオンタウン武富ショッピングセンター	H22
7	瀬長島ウミカジテラス	H27			



出典：豊見城市観光協会HPを元に作成

▼図10 沖縄アウトレットモールあしびなーの利用客数の推移



出典：当該施設への聞き取り調査

▼図11 利用者の声

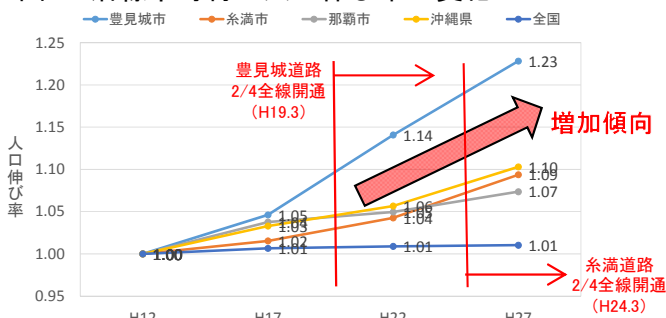


沖縄アウトレットモールあしびなー

平成23年に店舗増床したこともあり、利用客数は右肩上がりである。道路の開通が店舗増床の直接の要因ではないが、道路のアクセスがよくなったことは施設の強みとして捉えている。（平成27年9月4日）

沿線市町村の人口推移・都市成長

▼図12 沿線市町村の人口伸び率の変化



出典：国勢調査（H2-H22）、住民基本台帳人口・世帯数及び人口動態（H27.1現在）

▼図13 豊見城市の都市成長ランキング順位

年度	順位	年度	順位
H20年	3位	H24年	1位
H21年	7位	H25年	1位
H22年	1位	H26年	9位
H23年	—	H27年	2位

都市成長力
3期連続
全国1位

出典：都市データパック（東洋経済新報社）※H23は震災の影響により実施せず

南部地域の開発が進み、地域経済の好循環に貢献



豊見城道路全線開通（期待されるストック効果）



沿線への企業進出による民需の拡大。

- 国内・アジアの主要都市を4時間圏内でカバーする那覇空港では、国際物流のハブ化（H21）や周辺地域での経済特区「国際物流拠点産業集積地域」の指定（H24）により、**物流産業が活性化**。（図14）
- 豊見城道路の暫定2車線開通により、空港までのアクセス性が向上し、**県内物流の拠点として、沿線への物流企業の進出が進み、地域経済の好循環に大きく貢献**。（図15～17）

那覇空港の航空路線ネットワーク

▼図14 那覇空港からの4時間圏域



沿線の物流企業の進出状況

▼図15 周辺の物流企業立地

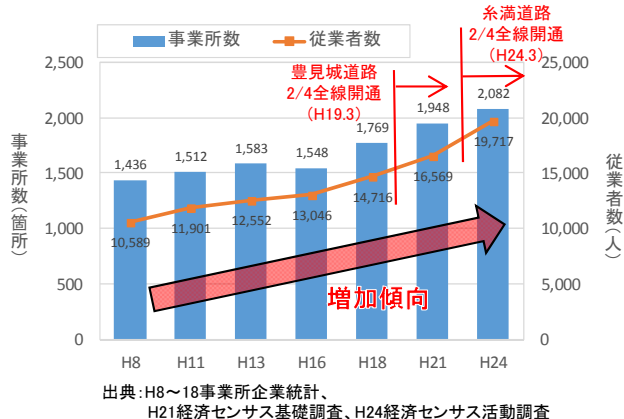


No	名称	開業年月	No	名称	開業年月
1	沖縄西濃運輸(株)	H14.12	5	OAS航空貨物センター	H21.9
2	(株)沖縄物流	H18.5		沖縄日通エアカーゴサービス(株)	
3	大雄運送	H18.5	6	JAおきなわ	H22.4
4	(株)よしもと	H20.10		マンゴー・トマト選果場	
			7	東江運送	H22
			8	友陸運送	H22～H23

出典：豊見城市都市計画課提供資料

周辺の雇用状況の変化

▼図16 豊見城市の事業所数・従業者数の推移



▼図17 利用者の声



JAおきなわ糸満支店

県外に出荷するものについては、JAおきなわの本所(浦添市西洲)に搬送しており、豊見城・糸満道路の供用により、10分～12分の搬送時間の短縮が図られました。
(平成27年8月20日)

まちづくりと一体となり、南部地域の振興を牽引



内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所